

リベラルアーツ・ジャーニー/自由へのフォーミュラ

LAJ: リベラルアーツ・ジャーニーは、新たな知性と豊かな情操の獲得により“未来への気付の Awareness”を促すプログラムとして開発されました。そして私たちはそのプロセスを〈自由への旅路〉と位置づけて、心の自由へのフォーミュラ/自由と幸福への公式を求めて LAJ 事業を展開して参ります。

LAJ = リベラルアーツ+自然体験+文化体験 ⇒ Awareness/未来への気付き

LAJ: リベラルアーツ・ジャーニーは〈心の自由を獲得する七学と呼ばれるリベラルアーツ〉に自然空間体験及び文化空間体験を組み込んだ全人教育型の体験型プログラムとして誕生しました。それは、かけがえのない水の惑星・地球の自然界の全ての命と共に生きる私たちの心の進化を目指す“Awareness/未来への気付き”を獲得した心の旅路でもあります。

未来の地球への気付き

■ホロニックな地球生命体

水の惑星・地球と、そこに生きる全ての生命が調和して一つの完全体としての生命体という概念をジェームス・ラブロックは「地球・ガイア論」として提唱しています。それは地球を夫々の部分が構成する集合体ではなく、海も人も他の生き物も不可欠な一つの完全体であるとの理解です。

■地球の自己組織力と相互依存

地球上の全ての生命体は複雑で混沌とした細胞の集合体ですが、それを自己組織力によって見事な調和と秩序の下にシステム化された生命体です。水の惑星・地球も同様に自己組織化されたシステムであり、それらの全てが互に補完しあう相互依存を見せています。

■水の惑星・地球の現実の姿

世界の人口増加: 23億人(1937年) ⇒ 78億人(2020年)

大気中の炭素: 280PPM(1937年) ⇒ 415PPM(2020年)

原生的自然残存率: 66%(1937年) ⇒ 35%(2020年)

■人間性の進化が救う地球の未来

私達現生人類 ホモ・サピエンスは、20万年におよぶ荒ぶる気候変動の中を唯一生き残ってきた人類種です。それをなし得たのは、私達の祖先が協力の心を発達させてきた結果であることが理解される様になりました。そしてここに、私達が新たな知性と豊かな情操＝Awarenessを獲得する事が出来れば、未来の地球を救う事が出来るという希望が見えて参ります。



地球の未来へのビジョン

私達は以前地球規模で問題になっていたフロンガスによる「オゾンホール」を、世界中で協力して小さくすることに成功しましたが、ここにも私達人類の成功体験が見て取れます。エコ活動とは社会的人間的義務・道徳・倫理からではなく、その成功への希望と喜びを動機とする事を私達は学びました。